

日立圧縮機台数制御コントローラー

HITACHI
Inspire the Next

高効率なマルチ制御で生産性を向上

マルチローラー[®] *G series*

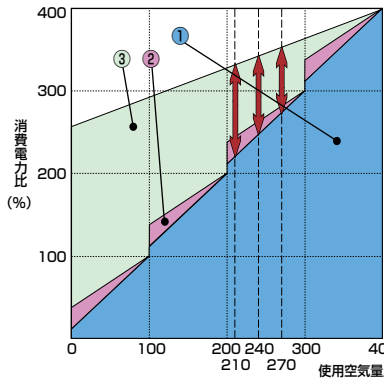


MULTI ROLLER[®] *G series*

省エネ効果

マルチローラー[®] による省エネ効果

- 従来機（吸込絞り制御）を並列運転する方式に比べ、マルチローラーによる台数制御運転方式は、大幅な省エネ効果を実現します。
- マルチローラーによる台数制御は、Vタイプを組み合わせることで更なる省エネ効果を実現します。



- ① 新型Single-V / Multi-V台数制御方式
- ② 新型台数制御方式(固定速機の組み合わせ)
- ③ 従来の吸込絞り制御機による並列運転方式

単位:万円

使用空気量比	省エネ効果	
	③-①	③-②
270%	311	278
240%	390	325
210%	463	369

※ 条件：圧縮機は給油式37kW空冷ドライヤー不付機×4台、電気代19円/kWh、運転時間6,000h/年間

標準仕様

項目		型式	MRG-4	MRG-8	MRG-N
環境	使用場所	屋内（屋内防塵壁掛型）			
	温度	0℃～40℃			
	湿度	20～85%（結露なきこと）			
	雰囲気	腐食性ガスがないこと			
	電源	単相 AC100/200V ± 10% 50/60Hz（共用）			
圧縮機 制御台数	最大接続数	12台			
	接続接続可能数（上記の内数）	4	8	0（通信接続専用）	
	タッチパネル	7インチワイドカラー液晶			
	制御機能	初期充気・先発機選択・ロータリー運転・ターンバック運転（固定速機のみ）・PID制御・圧力予測制御・第2圧力・ウィークリー運転・強制切替・停電再起動・連動/単独切替・中央操作・強制起動・長期停止・補器（ドライヤー、ポンプ）運転制御（MRG-Nを除く）・交互運転（並列/間隔）			
入力	吐出し圧力	0～1MPa（デジタル表示）			
	制御	運転アンサー、故障			—
出力	中央	中央運転、中央停止、強制起動、（流量）			—
	制御	運転、停止、ロード指令、PID指令			—
	中央	運転中、中央選択、圧力低下、故障一括			
	制御吐出し圧力幅	最小±0.001MPa設定可能			
	外形寸法（mm）（幅×奥行き×高さ）	400 x 250 x 600	500 x 250 x 900	400 x 250 x 400	
	質量	25kg	37kg	13kg	

●システム検討時の注意事項

[圧縮機運転関係について]

- ・マルチローラーは停電再起動有りに設定の場合、停電後、1分以内に電源が復旧すると台数制御を再開し、圧縮機に運転指令を出力しますので、圧縮機のメンテ等を行う場合は必ず圧縮機を単独設定とし、ブレーカーをOFFにした後作業を行ってください。
- ・圧縮機組込型については別途ご相談ください。

[電気関係について]

- ・停電再起動機能を動作させるため、圧縮機とマルチローラーの電源系統は同一にし、停電時に両方共電源OFFとなるようにしてください。
- ・メンテナンスを考慮し、ブレーカーは各々に設け配線することをお奨めします。
- ・誤動作を防止するため、マルチローラーのAC配線とDC配線は別のシールド線にて配線し、動力線とは200mm以上離してください。また、アナログ信号（PID信号）及び通信配線はツイストシールドケーブルを使用し、動力線とは200mm以上離し電線管に入れてください。
- ・各圧縮機とマルチローラーEXのアースは確実に地中に接地し、特にVタイプのアースは他のアースとは別に地中に接地してください。
- ・台数制御盤への配線孔の穿孔は、配線によるノイズ影響を避けるため必ず底面に行ってください。また、穿孔作業時は金屑が台数制御盤内部に飛散しないよう養生をしてください。

[対象機について]

- ・マルチローラーでの制御時は圧縮機のPQワイドモード、ECOモード、IPC制御は使用できません。



安全に関するご注意

●ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。



株式会社 日立産機システム

詳細はWebへ

<https://www.hitachi-ies.co.jp>

日立産機 お問い合わせ



●このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。